

TOKYO働き方改革宣言

従業員のライフワークバランスの推進を目指して、働き方改革に全社的に取り組みます。

平成30年4月12日

株式会社日本総合経営協会

目標

働き方の改善

管理職による管理の下、できる限り19時退社を目指す。

休み方の改善

業務繁閑に応じた休業日の設定をすることで年次有給休暇取得の個人差を縮小しながら、さらなる取得率の向上を目指す。

取組内容

働き方の改善

・残業及び退社時間の事前申請制度を導入する。

休み方の改善

- ・管理職に対し部下の休暇取得状況を毎月提供する。
- ・新たに業務繁閑に応じた休業日を設け、その上限を設定することで連続休暇とするために必要な不足日数に年次有給休暇を充てることを可能にする。
- ・管理職による声掛けなど、休暇を取得しやすい雰囲気をつくる。